



# 生産性向上支援訓練 利用者の声

- ◆利用コース名：「ものづくりの仕事のしくみと生産性向上」（6時間×1日間）
- ◆訓練実施時期：令和3年4月
- ◆受講者数：15人

## ●株式会社SHINDO

所在地：福井県あわら市  
従業員数：262名（国内グループ総数）  
事業内容：繊維事業、産業資材事業、シリコン事業



【繊維事業 石塚工場】

## 事業主の声

### <訓練を利用したきっかけ>

当社は、1970年2月に創業し、産業資材、シリコン、繊維の3つの分野を柱に事業を展開しています。ここ数年の若手社員の教育は、OJTを中心としていましたが、部署により現場の問題解決力に差が生じていたので、ものづくりの全体の流れ、各部門の業務・環境を理解させ、現場での課題、問題解決方法を習得してもらうため、訓練を利用しました。

### <訓練を利用した感想と今後の抱負>

言葉の定義を大事にすることで問題点や課題と解決方法の可視化ができ、改善活動を実施する時に同じ視点で取り組めるようになったと感じます。

受講者以外にも展開し、会社のナレッジとしていきたいと思います。

## 受講者の声

### <訓練を受講した感想>

普段から使用している「報・連・相」、「5S」、「改善」の定義について、グループワーク等も取り入れ、理解しやすく、仕事をする上で大切だと改めて認識致しました。今までは準備を十分にしていなかったため、想定外のトラブルや時間のロスが発生していました。

今後は一度頭の中でシミュレーションし、想定される問題や懸念事項を考え準備しておくことで効率よく仕事を行っていきたいです。

### <今後の抱負>

学んだ内容は工場内で共有していき、実行し、工場全体の生産性向上に繋げていこうと思います。



訓練風景

